生活支援体制整備事業　第2層　『栗原市地域支え合い情報誌』
第５号
2019年６月16日 発行

今こそ地域支え合い!!

住み慣れた地域で元気で暮らしていくために

【編集・発行】　社会福祉法人栗原市社会福祉協議会　電話 0228-23-8070　FAX 0228-21-4774

住民総出で守る 伝統行事

瀬峰泉谷地区

　集落の繁栄と無病息災を願う春の伝統行事「お屋敷まつり」（４月７日開催）　この地区で暮らす住民がそれぞれの役割を担い、次世代へ受け継がれていきます。

この「栗原市地域支え合い情報誌」は、これまで何気なく行われてきた地域の支え合い活動を紹介するとともに地域づくりにつなげていくものです。

生活体制整備事業とは・・・

この事業は、2025年度をめどに、介護が必要になっても、住み慣れた地域で、自分らしい生活を続けることができるよう「医療・介護・介護予防・住まい・生活支援」の一体的な提供体制「地域包括ケアシステム」の構築をめざすものです。

保険者である市町村が中心となって、生活支援サービスを担う多様な事業主体と連携しながら、日常生活上の支援体制の充実・強化、高齢者の社会参加の推進を図っていくことを目的とします。地域の特性に応じ、「**地域における支え合い体制づくり**」に取り組んでいく事業です。

栗原市社会福祉協議会は、平成30年度より栗原市から「生活支援体制整備事業第２層運営等業務」を受託しました。

「地域における支え合い体制づくり」をめざしており、栗原市と連携し、高齢者や障害がある方などへの生活支援の確保や介護予防の体制整備に向けて取り組んでまいります。

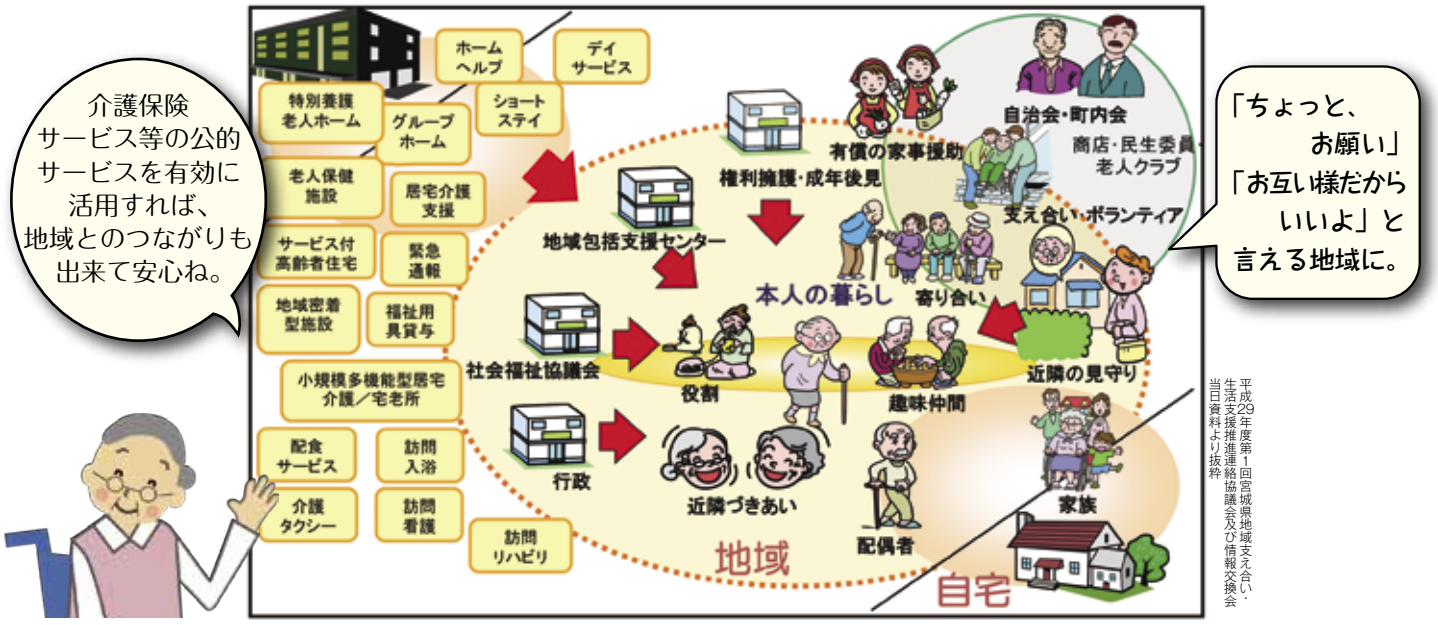
◆介護保険が制度化される前は・・・
わずかな介護サービスしかなかったが、
地域の中で支え合う様々なつながりがあった。

現在

◆介護保険制度やサービスが充実・・・
利用者の利便性は向上した一方、個別
支援が増加し地域とのつながりが希薄化。

【平成27年度介護保険法改正】⇒　5年後も10年後も住み続けられる地域にするためには

「住民も専門職もみんなで支え合える地域に」



平成29年度第1回宮城県地域支え合い・生活支援推進連絡協議会及び情報交換会当日資料より抜粋

協議体とは・・・

協議体は、地域の様々な関係機関が構成員となり、自分たちの活動や今後無理なく出来ることなど、地域にある支え合い活動の情報共有を行います。

住民主体の**「地域が元気になるための話し合い（情報共有）の場」**である第２層協議体（栗原市地域支え合い地区推進会議）を日常圏域に平成30年度10地区すべてに設置されました。情報交換を通じ、関係機関が連携し、協力し合いながら、これからの介護予防や生活支援等の取り組みについて考えていくための場です。

築館地区

～ 支え合える地域づくりを目指して ～

コーディネーター
細川（ほそかわ）　律子（りつこ）

健康維持・介護予防　　プルメリアフラスタジオ（フレアの会）

足腰鍛えて、いつまでも元気に

月２回のフラダンスが元気の秘訣。長い方で15年も継続しています。

「私たちは、後期高齢者だからねぇ～自分たちの健康と介護予防のために続けてんのよ」とニコニコ笑いながら話してくださいました。

生きがい　　築館根岸つるし飾りサークル

つるし飾りで　地域貢献！

今、栗原市の花
“やまぼうし”
制作中!(^^)!

毎月第４木曜日“つるし飾り”を楽しみながら制作しています。多くの方に見ていただくことが、自分たちの励みになり、生きがいに繋がっています。

若柳地区

～ 誰もがここで良かったと思える地区をめざして ～

コーディネーター
髙橋（たかはし）　由利（ゆり）

介護予防・見守り　　新町ミニデイサービス

お楽しみの前は、安否確認
声掛け訪問から

会長のハーモニカ演奏に合わせて「朝の歌」でスタート。

新町合同で、毎月第２木曜日を定例に住民によるミニデイサービスを開催。開催日が近づくと、安否確認を兼ね、参加者宅一軒一軒に声掛けも欠かさず20年以上続けています。参加者の中には、94歳お一人暮らしの方もいますが、馴染みの皆さんによる見守りがあってのことですね。

つながり・生きがい　　新田踊りの会

やる気 元気は いつまでも

踊り披露で、東京のNHKホールにも行ったんだよ～

第１木曜日は、踊り仲間が月１度の集まる日。朝から雨模様でも玄関先には、相棒の手押し車が並びました。

全員が80歳以上。踊りは引退しても、月１度の集まりは継続中。この日は「大黒舞」の唄と踊りを披露してくださいました。その後は楽しみのお茶飲みタイムで仲間と共に過ごす一日です。

コーディネーター
工藤（くどう）　一恵（かずえ）

栗駒地区

～ いつまでも住み続けたい地域を目指して ～

生きがい　パッチワークの会

得意の手芸で仲間作り

手芸後の楽しみは持ち寄りのおやつでお茶っこ会！！

20年以上も続く活動、毎月２回集まり様々な手芸作品を作っています。手先を使って脳の活性化、介護予防につながっています。

健康づくり　八日町体操クラブ

みんなで体操！体力維持

毎週月曜日、くりはら元気アップ体操に取り組んでいます。みなさんと会えることを楽しみに参加し、体力維持に努めています。継続することで見守りにもつながります。

高清水地区

～ ここで良かったと思える地域に ～

コーディネーター
三塚（みつづか）　美穂（みほ）

生きがい　高清水うたおう会

歌声を響かせて

今年で26年目のコーラスグループ。メンバーのほとんどは初期の頃からの仲間です。合唱祭に向けて月２回、練習を続けています。

休憩時間にはお茶やお菓子を食べながらみんなで楽しくおしゃべり。その時間も大切なひと時となっています。

生きがい　葵ひろゆき演歌教室

いつもの仲間と楽しく元気に

月３回カラオケが好きで、長年付き合っている仲間たちと毎回楽しみに参加。一人一人歌って先生に良かった所、悪かった所を直して頂きながら練習しています。

大好きな歌が上手く歌えるようになり、みんなで笑い合うことが生きがいとなっています。

一迫地区

コーディネーター
髙橋（たかはし）　昌代（まさよ）

～ 助け合い・支え合いの地域を目指して ～

生きがい　**パンフラワー教室**

手先を動かし介護予防

毎月２回、老人クラブ趣味の教室として10年近く続く活動です。とても集中力が必要で根気の要る作業。手先も使い、バランスを考えながらの作成で介護予防につながっています。

体力維持　**ほがらか会**

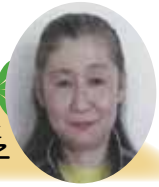
長年の付き合いで和気あいあい

20年以上同じ仲間で活動しているレクダンス愛好会です。「曲やダンスは覚えられないけど、みんなの顔を見るのが楽しみ」との声もあり、今後も継続することで体力維持につながります。

瀬峰地区

～ みんなの願いをかたちに ～

コーディネーター
佐々木（ささき）　寿子（ひさこ）



介護予防　**中藤沢福寿草の会**

たのしい時間が元気のもと

高齢者の健康づくり活動の集まりです。月に一度の集まりは、みんなのおしゃべりと歌で楽しく盛り上がります。声を出すこと、笑うことが良い刺激となって介護予防に活かされています。

つながり　**瀬峰地区ボランティア連絡協議会**

地域を支える　ボランティア

男性も活躍、心強いです。

地域施設の環境整備や利用者の話し相手、芸能慰問、お茶っこ会のお手伝いなど地域のつながりを大切に活動をしています。

コーディネーター
千葉（ちば）　由香（ゆか）

鶯沢地区

～ 支え合う地域づくりを目指して ～

生きがい　　鶯沢吟遊会

17年間続いています！

平成13年に始まった詩吟の会です。昇段試験の合格を目指し、お互いに声をかけ合い練習に励んでいます。目標があることで生きがいづくりにつながっています。

生きがい　　駒場上自治会

男の料理教室

「料理を少しでも出来るようにしておかないと」とエプロンを着て、米粉のうどん作りに挑戦。うどんの形に延ばす機械に興味津々。男性陣の目の付けどころは違います‼

金成地区

～ お互い気に掛けあい 安心して暮らせる地域に ～

コーディネーター
千葉（ちば）　美乃子（みのこ）

介護予防　　下片馬合地区社会福祉協議会

みんなで応援！

おたのしみ会に健康体操とスマイルボウリングを行いました。投げる度に、会場はみんなの声で盛り上がり、介護予防につながりました。

介護予防　　普賢堂地区社会福祉協議会

笑顔で健康に！

お茶っこ会に大崎レクリエーション協会遠藤先生をお招きし、健康維持につながる座ってできる体操に取り組みました。

コーディネーター
千葉（ちば）　優子（ゆうこ）

志波姫地区

～ お互に力を合わせ地域の支え合い ～

介護予防　　志波姫間海

週一回の体力づくり

毎週水曜日、間海公民館でくりはら元気アップ体操に取り組み介護予防につなげています。何げない会話を楽しみにみなさん参加しています。

生きがい　　宮中地区社会福祉協議会

みんなで声をかけ合い

スマイルボウリングで、身体を動かし、みんなで声をかけ合いながら楽しみました。日頃、足腰が痛くて見ているだけの人たちも参加することで、体力づくりにつながっています。

花山地区

～「暮らし続けたい」という願いをかなえるために ～

コーディネーター
小野寺（おのでら）　有恒（ゆうこう）

つながり　　天ヶ沢地区社会福祉協議会

花の植栽で交流

子どもたちは地域の方々から植栽方法を教えていただきながら、お互い協力し合い花の植栽を行いました。支え合う地域づくりにつながる恒例事業となっています。

世代間交流　　北ノ前地区社会福祉協議会

お茶っこ会

お茶っこ会では、地域のみなさんによる大正琴や子ども達の舞踊で世代間交流を図り、つながりが深まった一日となりました。

地域資源（お宝）って？

地域資源（お宝）は、普段のくらしの中で何気なく行われている挨拶、ちょっとしたお手伝い、お茶のみ、散歩等、当たり前にやっていることです。そんな当たり前のことが見守り、介護予防になります。高齢になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために、こうしたつながりを継続することで、支え合う地域づくりへとつながります。

例えば、お茶っこ会（集いの場）に参加すると…

声かけ合って体操

会場までは
みんなと一緒に!!

ゲームで楽しく介護予防

製作活動しながら情報交換

こんな効果が!!

- 運動量が増える
- 会話による認知症予防
- 友人、楽しみが増える
- 栄養補給
- ストレス解消
- 安否の確認につながる
- 困りごとの相談になる

**このような事が、
社会参加となり、
自分自身の介護予防に。**

生活支援コーディネーターは、

地域にある人と人とのつながりや支え合いの活動（地域資源）を把握し、新たな支え合いの推進役となります。

これからも、生活支援コーディネーターが、地域におじゃまします！

編集・発行／社会福祉法人栗原市社会福祉協議会

築館支所	TEL23-8087	若柳支所	TEL32-3083
栗駒支所	TEL45-2150	高清水支所	TEL58-3637
一迫支所	TEL52-4433	瀬峰支所	TEL59-2322
鶯沢支所	TEL55-2834	金成支所	TEL42-1248
志波姫支所	TEL22-2713	花山支所	TEL56-2028

ホームページアドレス
http://kurihara-sfk.jp/

← モバイル版はこちら!!

バーコードリーダーで読み取り。
モバイルサイトにアクセス!